

会派視察・研修報告書

会派名 リベラルたじみ

代表者名 石田浩司

1 日 に ち	平成 29年 1月 30日 (月)
2 視 察 先	福岡県大牟田市
3 参 加 者	仙石三喜男 佐藤信行 石田浩司
4 調 査 内 容	認知症ケアコミュニティ推進事業
5 所感、主な内容、提 言事項、課題等	<p>大牟田市は炭鉱で栄えた人口20万のまちが閉鉱に伴い11万人と激減し高齢率34.7パーセントとなり、必然的に認知症患者の対応が迫られた。</p> <p>認知症コーディネーターが各地域を牽引者として地域、学校、行政に対し認知症への理解を進めていく。</p> <p>認知症コーディネーター養成研修は、民間介護事業者から年間10万円の研修料を頂き、毎月2回2年間養成研修に参加してもらっている。民間介護事業者の理解が必要であるが認知症コーディネーターを配置することで普段から介護や施設入居などの相談に乗る機会もできる事で、民間介護事業者にとっても顧客拡大の利点がある。</p> <p>多治見市では地域包括支援センターや地域社協が認知症への対応を迫られているが地域の引率者が必要であると感じた。</p>
6 写 真 等 ※視察の場合は必須、研 修の場合は任意	

※ 視察先、研修先ごとに1枚作成すること。

会派視察・研修報告書

会派名 リベラルたじみ

代表者名 石田浩司

1 日 に ち	平成 29 年 1 月 30 日 (火)
2 視 察 先	福岡県久留米市
3 参 加 者	仙石三喜男 佐藤信行 石田浩司
4 調 査 内 容	セーフコミュニティ事業について
5 所感、主な内容、提 言事項、課題等	<p>久留米市は人口 30 万都市で大企業ブリジストンがある。セーフティコミュニティの認証（世界規模）を取り 5 年目の更新を迎えている。全国に現在 14 自治体が承認を受けている。</p> <p>久留米市セーフティコミュニティ基本計画は交通安全、子供の安全。高齢者の安全、防犯暴力の予防、自殺予防、防災の 6 の視点で成り立っており各団体（警察、消防、交通安全協会など）は計画に基づき活動している。年間予算約 500 万（防犯カメラ、青パトなど）。</p> <p>久留米市では市民の安心安全の確保は、市民ニーズであり必要事業と認識し市長のトップダウンにより進められた。</p> <p>各団体からの代表者による協議会が年 2 回おこなわれ、各団体がそれぞれの視点で行動をした結果を数値に表し、確認し合っている。</p> <p>多治見市でも笠原の事件など今後凶悪な事件が起こる事も予想される。各団体の情報交換や連携をしていくことが必要であり、安心安全なまちづくりを進めていくことの必要性を感じた。</p>
6 写 真 等 ※視察の場合は必須、研 修の場合は任意	

※視察先、研修先ごとに 1 枚作成すること。

会派視察・研修報告書

会派名 リベラルたじみ

代表者名 石田浩司

1 日 に ち	平成 29 年 2 月 1 日 (水)
2 視 察 先	大分県別府市
3 参 加 者	仙石三喜男 佐藤信行 石田浩司
4 調 査 内 容	特定空き家の行政代執行による除去について
5 所感、主な内容、提 言事項、課題等	<p>別府市では崩壊寸前5軒の空き家が老朽空き家と指定されおり、その中の1件が建物所有者の確認できないまま平成27年に略式行政代執行が行われた。</p> <p>以前から懸案になっていた空き家対策であるが新市長の意向もあり代執行が行われている。建物は壊したが家財は庁舎地下に保存。様々な確認や対応が必要に為、代執行を中心に空き家確認業務を行う再任用の課長が配置されている。</p> <p>今後多くの自治体でも問題になってくる倒壊寸前の空き家。平成27年に空き家対策特措法が制定され、この法律をもとに各自治体でも対応がすすめられている。代執行を行うには様々な手続きが必要であり空き家対策を主に行う職員が必要であると感じた。</p>
6 写 真 等 ※視察の場合は必須、研 修の場合は任意	

※視察先、研修先ごとに1枚作成すること。